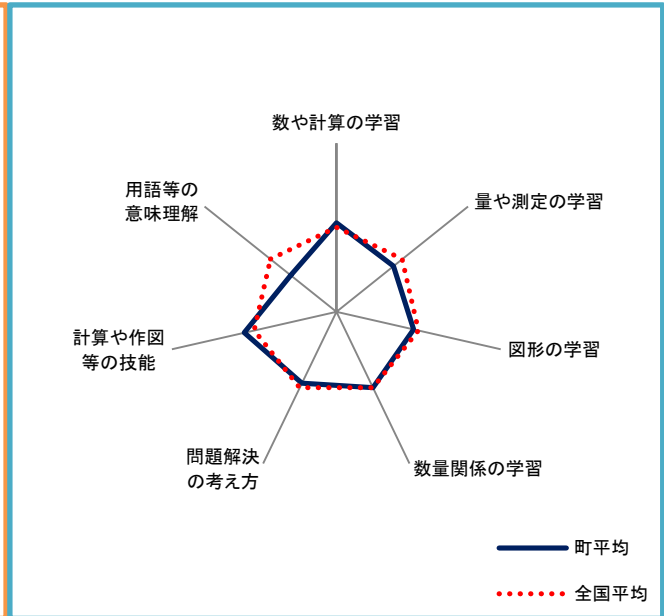
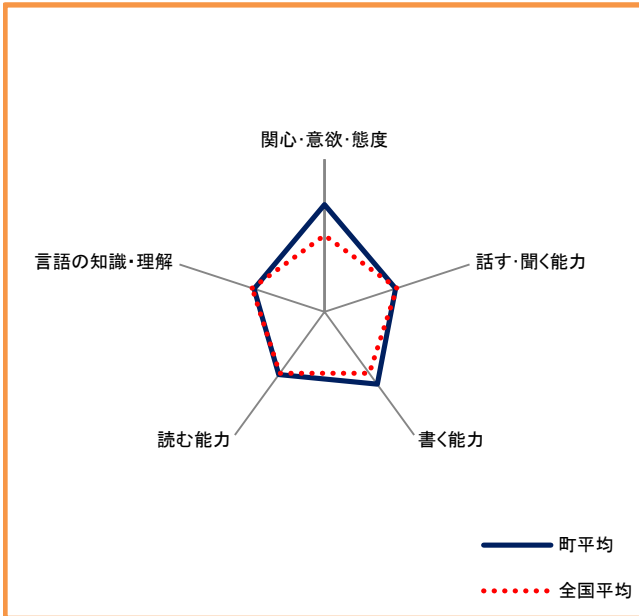


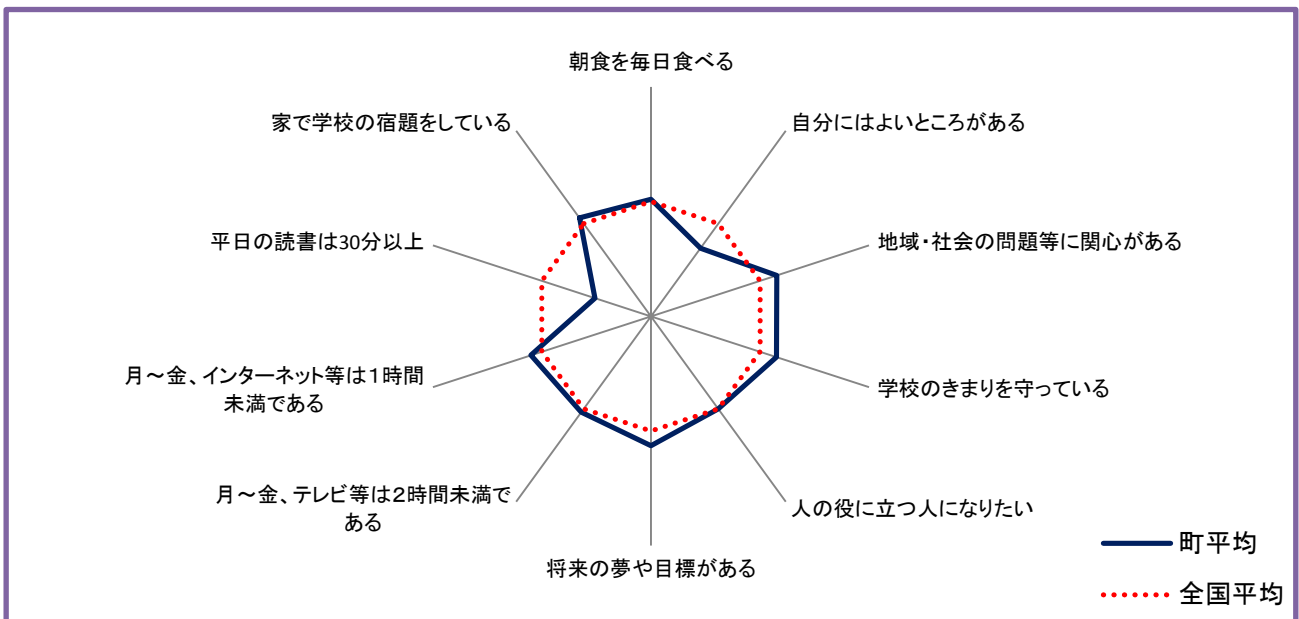
○ 教科に関する調査（全国の平均正答率との差）
【国語】

※ グラフはA問題とB問題の平均で表示

【算数】



○ 児童質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



《分析》

国語は、全ての項目で全国平均とほぼ同じか上回っており、特に、「関心・意欲・態度」の項目は良好である。算数は、1項目を除き全国平均とほぼ同じである。「用語等の意味理解」の項目は課題が見られるため、日常の事象を算数の内容と関連付け、学習した用語を用いて的確に表現する学習を行うことが大切である。

児童質問紙調査は、「平日の読書時間」、「自分にはよいところ」を除いた全ての項目で全国平均とほぼ同じである。各教科等の学習と関連付けた読書指導を行うことが大切である。